

昭和六年三月 今定文化祭

第二学年A組 参加作品

三年寝太郎

原作
脚色

木下順二
森晴秀



Casts

第一場

寢太郎

ばあさま

寢太郎

ばあさま

寢太郎

ばあさま

寢太郎

ばあさま

寢太郎

ばあさま

寢太郎

高橋正一

川久保一美

佐伯和宏

清水伸二

森花建二

中川由美子

浅野三郎

伊藤飯光

浦伊藤森田

森晴秀

寢太郎

ばあさま

勤太郎

大助

おむすび

おむすび

おむすび

ニ

A director

An Adviser

〔三年寢太郎〕 一幕三場

(中をよそ) ああ、あー、ばあさま、早う野良から戻って来んか。
(しばらくすると、ばあさまが鏡をかりで帰って来る。小芝居の好きどうい
い、もくこく、笑っている。そして寢太郎の云う事なら何でもすくすくおむすび
と聞いてくれるおばあさんです。)

おあ、ばあさま、待ってました。

あ、あ、おあさま、お腹が痛かったら、すぐお飯を煮てや
さうな。(とすくすく飯の用意にかかることする)

(しばらくして) のう、ばあさま。

何だ?

なあ、ばあさまや、一ぱんんどで一んと金ともうけたら、えんも持
たさうな。

一ぱんんどで一んとか?

うん。

そら、ええん持だ。

あ、は、は、は、時々下の勤太郎は大ぶんためたあう話だ。

勤太郎は働きもんだ。

けど、あ、げんは風く働いて金をためるんらう、あ、あ、の性には
合わねえわ。